

2021年10月5日

ホーチミン市、10月1日から社会隔離の規制を大幅に緩和

ベトナム最大都市であるホーチミン市の新型コロナウイルス感染症予防指導委員会は、9月30日午前記者会見を開き、新常態に向けた規制緩和に関する市人民委員会の指示を発表しました。

同指示は、市全体での感染予防を強化することを目的とし、入院患者と死亡者数を最低レベルに減らし市民の健康と生命を保護することを優先しています。その前提で、経済を段階的に回復させるために、生産活動およびサービスを開始し市民の日常生活をニューノーマルな状態に移行することを目指しています。ホーチミン市人民委員会のレ・ホア・ビン副委員長によると、緩和に際して原則となるモットーは「安全第一」と「ドアの開け方は安全でなければならない」であり、慎重にそして段階的に実施する方針とのこと。また、同指示の精神は、活動を大規模に再開することではなく、人々の健康と安全を確保するためのロードマップを初期の段階で明確にすることであると述べました。



ホーチミン市人民委員会は10月1日からの制限緩和に関する指示を発表

ホーチミン市では、10月1日午前0時以降、市の中心部の検問所が撤去され、また通行証も廃止され市民は市内を移動できるようになりました。ただし、原則ホーチミン市外への移動は禁止されていて、緊急の市外への移動は規制に従う必要があります。通行者はスマホアプリのQRコード予防接種履歴を表示するか、スマホが無い場合は予防接種証明書を提示します。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～



ホーチミン市の通り（2021年10月1日の朝）

10月1日以降は、多くの活動の再開が可能になりましたが、機関・組織は活動再開にあたり <http://antoan-covid.tphcm.gov.vn> でQRコードを登録し、訪問者全員のQRコードをスキャンしなければなりません。前述のロードマップによると、優先的に再開の対象となるのは、以下の8つの事業分野・活動範囲です。

- ①市・省の行政機関、政治組織、社会政治組織、社会専門組織
- ②領事館、国際機関、市内に本部を置く外国の経済文化事務所
- ③診療・リハビリ、理学療法、医薬品・医療機器の販売、病院・クリニックでの美容整形
- ④製造・商業・サービス分野の活動：◇工業団地、輸出加工区、ハイテクパーク、各区・郡内の企業・工場、◇農林水産業の組合、農業生産支援サービス、◇交通工事・建設工事、◇診療・リハビリ、医薬品・医療機器の販売、病院・クリニックでの美容整形サービス、◇食料品販売、商業施設、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、個人商店、飲食店(テイクアウト)、伝統的市場、◇石油関連製品、化学品、電気、水道、燃料販売、修理サービス、◇外国法

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

人などの支店・駐在員事務所、◇金融機関・外国銀行支店、証券会社、◇郵便通信、出版、電子商取引（eコマース）の店舗、書店、IT 製品・家電製品販売店など

⑤文化、芸術、スポーツ活動



製造・商業・サービスの施設は 10 月 1 日から営業再開

- 博物館での活動：各展示エリアを訪問する際、各グループ最大 10 人に制限。
- 文化、スポーツ、トレーニング、大会などは最大 70 人まで許可され、全員がワクチン 2 回接種済みまたはコロナ感染回復証明を提示。

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

- 日々の身体活動・運動：グループの場合は最大 15 人まで。参加者全員がワクチン 2 回接種済みまたはコロナ感染回復証明を提示した場合は最大 100 人まで。
- 結婚式・披露宴、葬儀：同時に最大 20 人、地元の医療当局から監視を受ける。

⑥教育訓練活動：オンライン授業を継続する（全員がワクチン 2 回接種済みの場合は感染防止措置を講じることで対面式を許可）。

⑦宗教、信仰、礼拝施設の活動：最大 10 人まで、参加者全員がワクチン 2 回接種済みまたはコロナ感染回復証明を提示した場合は最大 70 人まで。

⑧屋内・屋外での活動

- ミーティング、トレーニング、セミナーなどの屋内活動は最大 10 人まで。参加者全員がワクチン 2 回接種済みまたはコロナ感染回復証明を提示した場合は最大 70 人まで。
- 屋外活動は最大 15 人まで。参加者全員がワクチン 2 回接種済みまたはコロナ感染回復証明を提示した場合は最大 100 人まで。

なお、バー、スパ、マッサージ、美容サービス、店内飲食、映画館、ディスコ、カラオケ、ゲームセンター、露天商（宝くじ売り等）などのサービスは引き続き禁止となっています。

10 月 1 日現在、ホーチミン市内の 18 歳以上のワクチン接種率は、1 回接種済みが 98.7% で、2 回接種を完了した人の割合は 50.7%となっています（ベトナム保健省）。段階的ではありますが、市内の移動制限を解除したホーチミン市は着実に正常化への道を歩み始めました。

【写真提供：CPVN】

<http://www.capital-am.co.jp>

以上